			H18年度総合評価(文化と)	(権の課所管施設)		
施設名		三の倉市民の里	文化会館	学習館	図書館	子ども情報センター
指定管理者名		文化振興事業団	文化振興事業団	文化振興事業団	文化振興事業団	
指定期間		5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	
設置目的		中で、青少年の健全育成		市民一人一人の学習・文 化活動を支援促進すると ともに、生涯学習に係る事 業の有効的な実施の推進 を図ることにより、市民文 化の向上に寄与するため の施設。		
報告書類等の提出		指摘事項あり	指摘事項あり	良好	良好	良好
	利用状況	良好	良好	期待以上	良好	良好
運営・利用状況	市事業の実施	期待以上	期待以上	良好	良好	良好
	自主事業	期待以上	期待以上	期待以上	良好	良好
	施設管理	指摘事項あり	良好	良好	良好	良好
施設管理状況	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
	総収入	50,342,240	175,316,386	162,701,514		157,319,782
	内利用料金収入	6,859,890	27,354,005	13,010,919		-
収支状況(円)	内指定管理料	41,954,850	98,273,700	132,740,000		156,730,000
	支出	47,220,922	169,457,306	143,901,805		143,016,037
	収支	3,121,318	5,859,080	18,799,709		14,303,745
市民利用者の声の		良好	良好	良好	良好	良好
全体的評価		やし、新たな取組みをしている。	様を満たしているだけでなく、期待以上に積極的に 行っている。国や県からの			全体的な施設の管理運営 については、概ね良好に 行なわれている。小・中・ 高校生を対象とする事業 の実施が弱い。
利用人数•前年度比増減率		利用人数:20,246人 (前年度比4.6%減)	利用人数:207,434人 (前年度比8.3%増)	利用人数:101,624人 (前年度比4.9%増)	利用人数:158,782人 (前年度比5.4%減)	利用人数:5,220人 (前年度比65.7%増)
増減の理由			大ホールでの事業の集客増等による。		システム変更により、2月 に半月間ほど休館したた め。	H17年度は館内リニューア ルにより3ヶ月間閉館して いたため。また、リニュー アル後は利用が増加し た。

H18年度総合評価(文化と人権の課所管施設)							
		旭ヶ丘公民館	市之倉公民館	養正公民館	南姫公民館	脇之島公民館	
指定管理者名		文化振興事業団	文化振興事業団	文化振興事業団	文化振興事業団	文化振興事業団	
指定期間		5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	
設置目的			-	_			
報告書類等の提出	出状況	良好	良好	良好	良好	良好	
	利用状況	良好	良好	良好	良好	良好	
運営・利用状況	市事業の実施	良好	良好	良好	良好	良好	
	自主事業	良好	良好	良好	良好	良好	
	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好	
施設管理状況	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好	
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好	
	総収入	22,170,937	20,749,506	22,125,329	23,316,668	22,400,947	
	内利用料金収入	-	-	-	-	-	
収支状況(円)	内指定管理料	20,725,000	19,224,000	21,397,000	22,267,000	21,144,000	
	支出	20,626,224	20,240,163	20,350,179	22,139,002	21,313,650	
	収支	1,544,713	509,343	1,775,150	1,177,666	1,087,297	
市民利用者の声の		良好	良好	良好	良好	良好	
全体的評価		全体的な施設の管理運営 については、概ね良好に 行われている。	全体的な施設の管理運営 については、概ね良好に 行われている。	全体的な施設の管理運営 については、概ね良好に 行われている。	全体的な施設の管理運営 については、概ね良好に 行われている。	全体的な施設の管理運営 については、概ね良好に 行われている。	
利用人数・前年度比増減率		利用人数:59,937人 (前年度比1.3%増)	利用人数:32,794人 (前年度比4.0%増)	利用人数:57,394人 (前年度比2.1%減)	利用人数: 62,714人 (前年度比12.4%増)	利用人数:35,146人 (前年度比0.2%減)	
増減の理由					ロビー、図書室、屋外の利用増。		

			H18年度総合評価(文化と)	(権の課所管施設)	
施設名		小泉公民館	精華公民館		
指定管理者名		文化振興事業団	文化振興事業団		
指定期間		5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)		
設置目的					
報告書類等の提出	出状況	良好	良好		
	利用状況	良好	良好		
運営・利用状況	市事業の実施	良好	良好		
	自主事業	良好	良好		
	施設管理	良好	良好		
施設管理状況	備品管理	良好	良好		
	その他管理	良好	良好		
	総収入	23,782,966	24,295,837		
	内利用料金収入	_	I		
収支状況(円)	内指定管理料	22,444,000	23,102,000		
	支出	22,766,977	22,742,115		
	収支	1,015,989	1,553,722		
市民利用者の声の	の反映	指摘事項あり	良好		
全体的評価		については、概ね良好に	全体的な施設の管理運営 については、概ね良好に 行われている。		
		利用人数:65,392人 (前年度比19.3%増)	利用人数:72,855人 (前年度比4.9%減)		
増減の理由		ギャラリー事業の充実に より、来館者が大幅に増 加した。			

	H18年度総合評価(子ども支援課所管施設)						
施設名		池田保育園	なかよし療育センター	旭ヶ丘児童センター	根本児童センター	市之倉児童センター	
指定管理者名		(社)いしずえ会	(社)社会福祉協議会	(社)社会福祉協議会	(社)社会福祉協議会	(社)社会福祉協議会	
指定期間 5年(H18/4/1~H23/3/		5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	
設置目的			心身に障害のある幼児に対し、通 園の場を設け、日常生活における 基本的な動作の指導、集団生活 への適応訓練、相談及び健診を 行い、その育成を支援するための 心身障害児通園施設。	操を豊かにするための指導をお	おこなう施設。		
報告書類等の提出		良好	良好	良好	良好	良好	
	利用状況	良好	良好	良好	良好	良好	
運営・利用状況		良好	良好	良好	良好	期待以上	
		良好			なし	なし	
		良好		指摘事項あり	良好	良好	
施設管理状況		良好		指摘事項あり	良好	良好	
	その他管理	指摘事項あり	良好	良好	良好	良好	
	総収入	101,213,664	37,696,000	9,870,600	10,547,000	9,573,905	
	内利用料金収入	-	-	_	_	-	
収支状況(円)	内指定管理料	94,787,810	36,282,000	9,723,000	10,350,000	9,387,000	
	支出	100,289,903	37,855,314	9,104,328	10,020,486	10,470,075	
	収支	923,761	-159,314	,	526,514	-896,170	
市民利用者の声の		指摘事項あり	良好	良好	良好	良好	
全体的評価		保育所管理・保育所運営 自体は概ね市の方針を踏 まえており、良好である。	全体的に見て概ね良好である。	施設面での管理が不十分なと	アンケートでは満足度が高い。 地域組織との積極的な取 組みが見られる。	アンケートでは満足度が 高い。 ニーズの把握に積極的で あり、また事業に反映させ ている。	
利用人数•前年度比增減率		(前年度比:6.2%増)	登録人数:86人 (前年度比:6.2%増) 年間延べ児童数:5,255人 (前年度比:36.7%増)	利用人数:28,827人 (前年度比:7.9%減)	利用人数:28,160人 (前年度比0.7%減)	利用人数:16,574人 (前年度比13.9%減)	

		I		[I
				管理面の問題が影響したと思		市之倉校区は児童数が減
増減の理由			童デイサービス利用者数)が前年	われる。		少していることにより、来
2日//5(07)2王山		入所希望も多く、調整して	度より増加。			館者も昨年と比べ減少し
		いる状況。				ている。
			H18年度総合評価(子ども支	援課所管施設)		
施設名		脇之島児童センター	坂上児童館	本土児童館	共栄児童館	中央児童館
指定管理者名		(社)社会福祉協議会	(社)社会福祉協議会	(社)社会福祉協議会	(社)社会福祉協議会	(株)日本保育サービス
指定期間		5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)
設置目的		本市に居住する幼児及び生	少年に健全なる遊びを与えて、その	健康を増進し、又は情操を豊か	にするための指導をおこな	う施設。
報告書類等の提出	出状況	良好	良好	良好	良好	良好
	利用状況	良好	良好	期待以上	期待以上	期待以上
運営・利用状況	市事業の実施	期待以上	期待以上	良好	良好	良好
	自主事業	期待以上	なし	なし	なし	なし
	施設管理	良好	良好	期待以上	良好	良好
施設管理状況	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
	総収入	10,397,220	9,341,600	9,188,250	9,501,500	9,426,702
	内利用料金収入	_	-	ı	-	_
収支状況(円)	内指定管理料	10,161,000	9,146,000	9,067,000	9,277,000	9,330,000
	支出	8,756,941	10,673,506	10,585,011	8,931,738	9,498,784
	収支	1,640,279	-1,331,906	-1,396,761	569,762	-72,082
市民利用者の声の	の反映	良好	良好	良好	良好	期待以上
			随時アンケートを実施するなど、	ごみの減量等、環境に配慮し	ニーズの把握に積極的で	ごみの減量等、環境に配
		高い。	ニーズの把握に積極的であり、小	た取組みを積極的に行ってい	あり、また事業に反映させ	慮した取組みを積極的に
全体的評価			型児童館の特徴を活かした事業	る。	ている。	行っている。
			へ反映させている。	アンケートでは満足度が高		施設の維持管理について
		理している。				も、施設をよく把握し、管
					理している。	理している。
		 利用人数:25,607人	 利用人数:27.907人	 利用人数:20,426人	 利用人数:25,052人	 利用人数:19,277人
利用人数·前年度	比増減率	(前年度比:0.8%減)	(前年度比17.7%減)	(前年度比5.6%増)	(前年度比15.3%増)	(前年度比7.4%増)
		(13) 1 12201 010/01/0//	(13 1 220 111 //4/2/)	(1)3 1 (2)200,00007	(11.3 12.20 10.10 10.10	(III) 1 /Q 20 / 1 / 1/4 1/4

増減の理由			めると、児童館から足が遠のく傾 向があることも一因。	事業」の参加者が増えたこと により、全体の来館者数が増 加している。	事業の実施回数は2事業	実施されており、来館者増
			H18年度総合評価(子ども支	援課所管施設)		
施設名		大原児童館	京町児童館			
指定管理者名			(社)社会福祉協議会			
指定期間			1年(H18/4/1~H19/3/31)			
設置目的			少年に健全なる遊びを与えて、そ を豊かにするための指導をおこな			
報告書類等の提出	出状況	良好	良好			
	利用状況	良好	良好			
運営•利用状況	市事業の実施	良好	良好			
	自主事業	なし	なし			
	施設管理	良好	良好			
施設管理状況	備品管理	良好	良好			
	その他管理	良好	良好			
	総収入	9,289,582	9,197,610			
	内利用料金収入		ı			
収支状況(円)	内指定管理料	9,080,000	9,060,000			
	支出	9,539,908	10,074,126			
	収支	-250,326	-876,516			
市民利用者の声の	の反映	良好	良好			
全体的評価		「乳幼児と保護者を対象と した事業」等の事業が期 待以上に実施されてい る。	随時アンケートを実施するなど、 ニーズの把握に積極的であり、小 規模児童館の特徴を活かした事 業へ反映させている。			

利用人数•前年度比增減率	(前年度比5.9%減)	利用人数:12,970人 (前年度比17.5%増)		
地域の理力	おとなの集団利用は増加 したが、個人利用者が減 少した。	特に乳幼児とおとなの人数が増 加している。		

			H18年度総合評価	(福祉課所管施設)		
施設名		サンホーム滝呂	ふれあいセンター姫	高齢者能力開発研修センター	多容荘	総合福祉センター
指定管理者名		(社)社会福祉協議会	(社)社会福祉協議会	社団法人 シルバー人材センター	(社)美濃陶生苑	(社)社会福祉協議会
指定期間		5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)			5年(H18/4/1~H23/3/31)
設置目的		児童、老人等に対して各種 るとともに市民の福祉活動を るための施設。			養護老人ホーム	児童,老人,障害者、母子家庭等に対して各種の福祉サービスを提供するともに、市民の福祉活動を助長し、市民福祉の増進を図るための施設。
報告書類等の提	 出状況	良好	良好	良好	良好	指摘事項あり
	利用状況	良好	良好	良好	*	良好
運営・利用状況		良好	良好	良好	良好	良好
	自主事業	良好	良好	良好	良好	良好
	施設管理	良好	良好	良好	良好	良好
施設管理状況	備品管理	良好	良好	良好	良好	良好
	その他管理	良好	良好	良好	良好	良好
	総収入	34,410,650	32,278,150	2,596,000	99,498,466	113,263,980
	内利用料金収入	, , , , _–		· · · -		· -
収支状況(円)	内指定管理料	26,033,000	26,350,000	2,596,000	94,052,250	108,220,000
	支出	33,973,463	31,925,937	2,596,000	96,310,225	103,727,779
	収支	437,187	352,213	0	' '	9,536,201
市民利用者の声		,	良好	良好	良好	良好
全体的評価		協定書に基づき、事業を適 正に執行している。	適正に執行している。提		適正に執行している。	協定書に基づき、事業を適正に執行している。
利用人数·前年度比增減率			利用人数 老人センター: 9,143人 (前年度比: 8.9%増) 児童センター: 39,515人 (前年度比: 13.6%増)	利用人数:3.150人 (相談者等を含む) ※H17年度以前は、同様の 人数把握をしていない。	利用人数:39人	利用人数:130,618人(前年度比1.4%増) 増) 老人センター:37,692人(12.9%減) 障害者センター:5,126人(19.4%減) 児童センター:52,411人(16.9%増) 母子センター:5,358人(2.3%増) 会議室:30,031人(3%増)
増減の理由		老人センター、児童セン ターともに事業への参加者 が増加。	老人センター、児童センターともに事業への参加者が増加。		用人数による評価は行わない。	児童センター、母子センターともに事業への参加者が増加。 老人センターにおいては、長期化している教室をサークルに転換させるなど、一般利用へと移行したこと等により減少。 障害者センターにおいては、60歳以上の方について、老人センターへ移行したこと等により減少傾向となった。

			H18年度総合評価(商工観		
施設名		- 10 - 0 - 1	文化工房	産業文化センター	
指定管理者名		(財)多治見市事業公社	(株)共栄電気炉製作所	(株)ビーウェル	
指定期間		3年(H18/4/1~H21/3/31)		5年(H18/4/1~H23/3/31)	
設置目的		勤労者の福祉の増進を図 るための施設。	を通して、来訪者の誘致を促進し、中心市街地の活性化に資するための工房・ギャラリー。	産業及び生活文化に関する事業の実施及び生活情報等の 提供により、産業の振興を図り、市民の生活文化の向上に 寄与するための施設。	
報告書類等の提出	 出状況	良好	良好	良好	
	利用状況	良好	良好	良好	
運営・利用状況		なし	なし	良好	
	自主事業	良好	良好	良好	
	施設管理	良好	良好	良好	
	備品管理	良好	良好	良好	İ
	その他管理	良好	良好	良好	1
	総収入	9,266,250	19,115,323	81,756,145	
	内利用料金収入	_	2,516,423	12,467,336	
収支状況(円)	内指定管理料	9,266,250	17,900,000	61,500,000	
	支出	8,873,979	18,556,600	70,344,743	
	収支	392,271	558,723	11,411,402	
市民利用者の声の	の反映	良好	良好	良好	
全体的評価			利用者の声に応じ、常設展を開始するなど、工夫・改善が見られる。 更なる集客に向けて積極的な姿勢を望む。	全体的に適正に管理されている。	
		利用人数:23,823人 (前年度比0.6%増)	利用人数:14,455人 (前年比41%減)	利用人数:77,201人 (前年度比:3.6%増)	
増減の理由			利用者の大半を占める企画展について、通常数ヶ月から半年以上準備やPRに時間を要するため、新規受託当初に十分な集客が見込めなかったことによる。		

		H18年度総合評価(建語	投総務課所管施設)	
施設名		土岐川観察館	駐車場	
指定管理者名		河川自然環境保全復元団体 リバーサイドヒーローズ	(財)多治見市事業公社	
指定期間		3年(H18/4/1~H21/3/31)	3年(H18/4/1~H21/3/31)	
設置目的		土岐川の自然及び文化を活用し、市民の土岐川に対する関心を高めることにより、親しみのある河川づくり及び河川環境の保全を図ることを目的とした施設。		
報告書類等の提	出状況	良好	良好	
	利用状況	良好	良好	
運営·利用状況	市事業の実施	期待以上	なし	
	自主事業	なし	なし	
	施設管理	指摘事項あり	良好	
施設管理状況	備品管理	良好	良好	
	その他管理	良好	良好	
	総収入	15,572,176	61,444,250	
	内利用料金収入	-	-	
収支状況(円)	内指定管理料	15,570,500	61,444,250	
	支出	14,867,276	58,696,503	
	収支	704,900	2,747,747	
市民利用者の声	<u>の</u> 反映	良好	良好	
全体的評価			利用者名簿の管理に不備があったが、概ね良好である。	
利用人数•前年度比增減率		利用人数: 7,783人 (前年度比12.9%増)	利用件数(自動車) 利用件数(自転車) 一般:101,902件 一般:2,406件 (前年度比5.6%減) (前年度比16.2%減) 定期:113,047件 定期:2,602件 (前年度比6.2%増) (前年度比8.9%減)	
増減の理由		土岐川を中心とした多治見市内の自然に関する知識を持った職員がいるため、生物や環境についての質問や事業等の相談などで来客者が増えている。	17年度は愛知万博来場者の利用が多かった。 自動車駐車場における一般利用件数が年々減 少しているのは、1日最大料金を採用する民間 駐車場や高速バス運行があるため、利用者が 分散されたと考えられる。	

		H18年度総合評	価(教育総務課所管施設)	
施設名		屋外体育施設	体育館	
指定管理者名		事業公社	(株)コパン	
指定期間		5年(H18/4/1~H23/3/31)	5年(H18/4/1~H23/3/31)	
設置目的			市民の体育、スポーツ及びレクリ エーションの振興を図り、もって市 民の心身の健全な育成に寄与す るための施設。	
報告書類等の提	出状況	良好	良好	
	利用状況	良好	良好	
運営・利用状況	市事業の実施	なし	良好	
	自主事業	指摘事項あり	良好	
	施設管理	良好	良好	
施設管理状況	備品管理	良好	良好	
	その他管理	良好	良好	
	総収入	99,989,092	67,195,601	
	内利用料金収入	18,986,600	15,821,982	
収支状況(円)	内指定管理料	80,220,000	51,352,384	
	支出	90,993,471	66,526,073	
	収支	8,995,621	669,528	
市民利用者の声の	の反映	良好	良好	
全体的評価		これまでの実績に基づいて行われ、清掃や修繕などにより場内がきれいに維持されていることや利用者・周辺住民からの要望・苦情にも素早く対応するなど、概ね良好である。特に、	真摯に対応しており、利用者の評	
利用人数•前年度比增減率		利用人数: 202,671人 (前年度比: 3.8%増)	利用人数:198,438人 (前年度比:2.9%増)	
増減の理由				

		H18年度総合評	価(市民情報課所管施設)	
		市民活動交流支援センター		
		多治見まちづくり株式会社		
指定期間		4年(H18/4/1~H22/3/31)		
設置目的		市民が自発的に行う公益性のある活動で営利を目的としないものの実施に係る市民交流の場を設け、もって市民活動を支援するとともにその健全な発展の促進に寄与することを目的とする施設。		
報告書類等の提	出状況	良好		
運営・利用状況	利用状況	良好 良好 良好		
	施設管理	指摘事項あり		
施設管理状況	備品管理	良好		
	その他管理	良好		
	総収入	5,487,000		
	内利用料金収入	-		
収支状況(円)	内指定管理料	5,487,000		
	支出	5,300,049		
	収支	186,951		
市民利用者の声	の反映	良好		
全体的評価		大きな改善を要する項目はなく、概ね良好。		
利用人数·前年度比增減率		利用人数:8,065人 (前年度比13%減)		
増減の理由		駅前ユニー閉店に伴い、センターの交流サロンスペースに立ち寄る人は減ったが、会議スペースや作業スペースを利用する実質的な利用者数は増えている。		